

コード	89	
案件名	かすみがうら市過疎地域持続的発展計画について	
募集期間	令和8年1月9日～令和8年1月22日	
意見受付件数	1件1項目【持参1件、郵送0件、FAX0件、電子申請0件】	
担当課	経営企画課	
No.	意見の要旨	市の考え方
1	<p>・市民の大半は利便性(通勤・通学・買物・レクリエーション)を求めており、若年人口が急減している地域に事業投資しても将来使用しない設備が残るのみで無駄である。</p> <p>・定住人口を増やすとあるが、市内の若年層に移住する意思があるか調査してみる必要がある。物好きが定住したとしても、そのためインフラを維持できるのか疑問に思う。</p>	<p>ご指摘のとおり、通勤・通学、買物、レクリエーションなどの利便性は、市民生活を支える重要な要素であり、また若年人口の減少が進む中で、将来を見据えた事業の在り方について慎重に検討する必要があるものと認識しております。</p> <p>本計画においては、新たな施設整備を前提とするものではなく、既存の資源や施設の有効活用、効率的な維持管理を基本とし、将来の人口動向や地域ニーズを踏まえながら、持続可能な地域づくりを目指すこととしております。</p> <p>また、定住人口の確保につきましても、一律に人口増加を図るものではなく、若年層を含めた多様な世代の意向やライフスタイルを踏まえ、移住・定住・関係人口の創出など、地域の実情に応じた取組を段階的に進めていく考えです。今後も必要に応じて実態把握や調査を行い、現実的かつ効果的な施策の検討に努めてまいります。</p>
2		